

ほっとらいん
ふるむ
ほんごう

認知症ケアの現実と希望 映画『ペコロスの母に会いに行く』



(C)2013『ペコロスの母に会いに行く』製作委員会

11月16日(土)よりユーロスペース他全国ロードショーで公開された介護喜劇映画『ペコロスの母に会いに行く』が、注目を集めている。長崎を舞台とした本作で描かれるのは、いまだ本のどこにでもある、認知症介護の風景。そして、世代を超えて地域で続いていく人びとの涙と笑いの日々だ。

本作の主人公は、「ボケてしまった母」と「ハゲてしまった息子」。団塊世代の平凡なサラリーマン岡野ゆういち(ペコロス)は、同居する母みつえの認知症に悩み、やがてケアマネジャーの勧めで介護施設へ預けることになる。そのグループホームで出会う個性的な入居者

たちのなかで、やがてみつえの意識は時空を超え、故人である夫や妹たちの幻覚と交流を取り戻す。フリーライターに転身したゆういちが、そんな母の変化に寄り添いながら、ともに家族の記憶を辿る――。

原作は、岡野雄一氏のエッセイ漫画(西日本新聞社、2012)。16万部のベストセラーになっ

ては、喜劇映画の巨匠として知られる85歳の森崎東監督が9年ぶりにメガホンを取り、89歳で初主演作となる赤木春恵ほか、岩松了、竹中直人、加瀬亮ら日本映画界を代表するキャスト、スタッフが結集した。また、

Facebookの応援ページに1万3000人以上の支持者が「いいね!」をするなどウェブ上でも異例の盛り上がりとなった。

そんな新時代の草の根から後押しされて生まれたのが本作である。地域で在宅ケアに携わる本誌読者にぜひお勧めしたい。

だいじようぶ。

なにかと不安もありですが、笑いと愛をお届けします。

(公式サイトより)

映画「ペコロスの母に会いに行く」
公開予定劇場

東京・ユーロスペース (☎03-3461-0211)
<http://www.eurospace.co.jp/>
大阪・梅田ガーデンシネマ (☎06-6440-5977)
<http://www.gardencinema.jp/umeda/>
その他、ユナイテッド・シネマ、シネプレックス
系列など
<http://www.unitedcinemas.jp/>
<http://www.cineplex.jp/>

圓合同会社 東風
☎03-5919-1542
(平日11~18時)
映画公式ウェブサイト
<http://pecoross.jp/>

